

## 編集委員会から

### ◇ 年報第一三集の原稿募集について

年報第一三集の原稿を左記要領により募集します。応募者は大会期間中に編集委員会（柿崎京一会員）に申し込んで下さい。

記

(1) 氏名・表題（仮題でも可）

(2) 論文要旨 四百字二枚程度

執筆要領に関する詳細は後で応募者に直接通知しますが、原稿枚数は四百字八〇枚、原稿の切は一九五七年四月一日です。

### ◇ 研究叢書の原稿募集についての訂正

『研究通信』第一〇三号（前号）でお伝えした研究叢書の原稿募集は、研究叢書第六輯ではなく第五輯の誤まりです。

### 年報第一二集発刊のお知らせ

第二四回大会を目前にして、『村落社会研究』第一二集が刊行さ

れます。内容は、

#### 第I部

1 山村経済・社会の解体と再編成

— 資本主義と家 —

菅野俊作

2 戦後の農民層分解と家の解体

— 宇都宮市小平出集落の事例 — 春日文雄

3 末子相続制下の家と同族

米村昭二

4 農家と村落の相互規定

渡辺兵力

5 第二・二三回大会討論の要約

安原 茂

6 賃労働兼業化に伴う農民家族の「労働構成」の変容

高山隆三

大野 晃

#### 第II部

史学・経済史学（守屋嘉美）、経済学（安孫子麟）、社会学

（松本通晴）、民俗学（竹田聡州）

のとおりです。A5判三五〇頁で、定価四二〇〇円ですが、会員には二割引価格三三六〇円で大会会場において頒布します。郵送希望の方は郵料二四〇円が加算されますが、御茶の水書房（101東京都千代田区神田神保町二一三六、振替東京八一四七七四）に、村研会員と銘記して御注文下さい。